



さくらんぼ通信

つくば市議会議員

～山本みわ活動報告～ 2012年 初秋号
8号



編集・発行 山本みわ後援会 〒305-0035 つくば市松代2-21-10 TEL & Fax 029-854-7676

大好きなつくばの未来あなたとつくりたい！

地域を豊かにし、人生を豊かにする

「教育力 (=市民力)」を充実させるため、

つくばのもつ英知と行政のパイプ役に！！

政治には関わりたくない、関係ない…。そんな声をよく聞きます。でも、

「子育て・福祉・介護・医療・環境・防犯・安全・開発」

私たちの日々の暮らしは、市の政策にすべてつながっています。

そして、それを支えているのはわたしたちの税金なのです。

市が決めることに、私たちの意向は反映されているのか？

市は、私たちに「説明責任」を果たしているのか？

「生活者の目線」「女性の目線」で、政策決定の場において行動してまいります。

1期4年間 あ・ら・かると

Co-CreateTsukuba
パートナー議員

防災士資格
取得
(講演30回)

Facebook
活用

竜巻被害母と子支援
チャリティイベント
女性起業家の皆さんと開催

市民相談・要望
900件

山本みわノート
16冊

ママカフェ開催
(おしゃべり勉強会)

東松島への
ボランティアバス
参加

つくば市在住の
最初の
Twitter議員

被爆ピアノによる
平和コンサート
「未来への伝言」実行委員

松代小
父母と教師の会会長

つくば女性フォーラムで
女性のための講演会開催
4年間で7回

1期4年間 議会活動ダイジェスト

【安心安全】

◎通学路の安全対策としてペDESTリアンデッキの自転車との歩車分離実現

【20年12月議会一般質問 24年6月議会一般質問】

学園の中央を南北に通るペDESTリアンデッキ（遊歩道）は、つくば研究学園都市のシンボルのひとつ。TXが開通してから、通勤通学の自転車が増え、（竹園西小の）小学生の登校が大変危険に。児童と自転車の衝突事故が相次ぎ、自転車と歩行者の分離を提案し実現しました。

◎通学路等の安全対策、安全調査実施

【24年6月議会一般質問 要望対応】

◎地域住民の声を活かした公園づくり

【22年9月議会一般質問 他要望対応】

- ・白畑児童公園 ⇒ スケートボード場があって、若者のたまり場になっているが騒音がひどくマナーが悪いため近隣住人から苦情が寄せられ、撤去ないし改善の要望を出しました。解体費用がかかりすぎ、移設も難しく保留状態。
- ・二の宮公園の時計台の修理 ⇒ 特注の時計のため、修理に1000万かかるので、現在保留状態
- ・葛城地区1号近隣公園（イーアス西側・来夢の杜隣接）⇒ 地域住民の声を都市施設課に届け地域住民の声を活かした計画に変更しました。
- ・大清水公園のトイレの扉を中開きに変更 ⇒ 中に変質者等がこもれないように未使用の時はドアが開いているようにしました。

◎防犯灯等の計画的な整備管理について、マップ作成が進行中

【要望対応】

現在、区会要望・区会管理にて対応している街灯・防犯灯について、通勤通学などによる居住者外による要望や、防犯上の積極的な整備見直しを提案し続けました。まず、危機管理課による、前提となる防犯灯の配置マップ作成が進行中です。

自らも、筑波大周辺地域の安全調査を学生と実施しました。

【防災】

◎保育所・児童館など学校以外の児童施設における耐震診断と耐震改修を実現

【20年12月一般質問】

20年時点で小中学校の耐震化は始まっていましたが、同じように幼児・児童が集まる施設として児童館や保育所の耐震化は計画されていませんでした。市独自の取り組みを提案し実現。

◎つくば市の放射線対策 ⇒ 汚染マップ、給食の1食まるごと検査、 保護者への情報通知を実施

【23年9月議会一般質問、要望書提出 他】

◎災害時緊急時における情報伝達について（防災無線・防災ラジオ）強く推進

【23年6月議会一般質問 24年6月議会一般質問】

震災からもう1年。「検討します」といっているうちに、いつ大地震や災害がおこるかわかりません。このたびの竜巻災害においても、災害時における情報伝達のあり方が、大きな課題となりました。

同報系防災無線の整備と、戸別受信システム、防災ラジオとしてのラジオつくばとの提携など早急な情報伝達体制整備をはかるよう強力に推進しています。

【健康】

◎女性特有のがん検診・がん対策の推進

【21年6月議会一般質問 21年9月議会一般質問 22年3月議会一般質問

22年6月議会一般質問 23年6月議会一般質問】

子宮頸がんは予防ワクチンと検診との組み合わせで、ほぼ予防できると言われています。

そこで、子宮頸がん予防ワクチンの公費助成を国の施行前に、市独自の取り組みで行うよう提案し続けました。また、国の単年度政策による弊害（接種もれのないよう）きめ細かい告知などを指摘。個別通知や、詳細チラシ、HP掲載などを実現。

◎高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成を推進

【24年3月議会一般質問 24年6月議会一般質問】

現在、高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種は、接種費用は全額自己負担で6000円～8000円程度。全国で660を超える自治体が先行して公費助成を行っています。茨城県の助成金額の平均は¥2,000～¥4,000です。

◎救急医療情報キット、つくば市でも秋に実施

高齢者や障害者などの安全・安心を確保するため、かかりつけ医や持病などの医療情報や、薬剤情報提供書（写し）、診察券（写し）、健康保険証（写し）、本人の写真などの情報を専用の容器に入れ、自宅冷蔵庫に保管しておくことで、万一の救急時に備えます。

【情報提供】

◎市の広報誌のポスティングによる全戸配布（22年度から実施）

【21年9月議会一般質問】

広報誌の配布は以前、新聞折込によるものでした。一般紙の購読減少、また、区会加入率も56%という中で、市民のみなさんへ市報・情報が届いていない現状に、市報の配布方法を検討すべきと問題提起。ポスティングによる全世帯配布を県内初実施。

◎財政の見える化 ⇒ つくば市の台所事情、秋発行

【23年9月議会一般質問】

誰にでもわかりやすい市の財政情報を工夫するよう要求。秋には「つくば市の台所事情」として発行されます。次は市民財政白書を作成いたします！

【つくバス・つくタク】

◎つくバス・つくタク 市内交通網の見直しを推進、バス停増加実現

【23年5月要望書提出 23年9月議会一般質問】

全路線、実際に乗って調査をし、皆様からのご意見調査を行い、改善点・要望を提出しました。

【教育】

◎「教育日本一のつくば」の図書館の仕組みづくり

【23年12月議会一般質問 24年3月議会一般質問】

図書館をネットワーク化し、「いつでも、どこでも、だれにでも」同じサービスを提供。赤ちゃんから高齢者まで、すべての市民の教育福祉向上の場へ、図書館機能を充実させます。学校図書館・大学・研究機関との連携を図ります。

◎放課後子ども教室の推進

【21年12月議会一般質問 23年3月議会一般質問】

1年生から6年生まで、すべての子どもたちの安全な居場所づくりをしています。

◎子育て総合支援センターの推進

【22年文教福祉常任委員会 23年6月議会一般質問 24年3月議会一般質問】

◎研究学園地区における子育て支援拠点の整備について

【24年3月議会一般質問】

◎発達障害児支援体制の構築 ⇒ 発達相談（23年度から実施）

【22年6月議会一般質問 22年12月議会一般質問 23年6月議会一般質問】

早期発見・早期治療が大切であり、教育現場での理解や、対処も大切です。支援体制の確立を目指し、取り組み続けていますが、まずは入り口である、相談窓口の改善で、子育て総合支援センター内で、子どもの発達相談のような垣根を低くした取り組みが成功しています。

日々の活動状況や、様々な情報をぜひご覧ください。

山本みわホームページ

<http://miwatsukuba.com/>

山本みわのつぶやき（ツイッター）

twitterアカウント @miwatsukuba



さくらんぼ通信の「さくらんぼ」は私のトレードマークにしています。『あなたとわたし』そして、私の大切な『2人の子ども』と常に一緒に…そういう思いを込めました。

山本みわプロフィール

1969年12月東京都練馬区生まれ 創価大学教育学部児童教育学科卒業

1999年 結婚を機につくば市へ居住

2008年10月つくば市議選で2602票いただき初当選。議員1期

文教福祉常任委員会委員、安心安全調査特別委員会副委員長、議会改革調査特別委員会委員

国民健康保険運営協議会委員、学校給食センター運営審議会委員

元松代小学校父母と教師の会会長

【生活信条】「笑顔と感謝」【趣味】森林浴、文房具・本屋めぐり

【家族】夫・一男一女・母の5人家族

〒305-0035

つくば市松代2-21-10 TEL&Fax 029-854-7676 Email : info@miwatsukuba.com